



台風

日本列島には毎年多数の台風が接近または上陸し、暴風や大雨、高潮、波浪をもたらす、大きな被害を発生させます。台風が接近して災害発生のおそれが高まった場合には、テレビやラジオなどの気象情報に十分注意し、早めに避難しましょう。

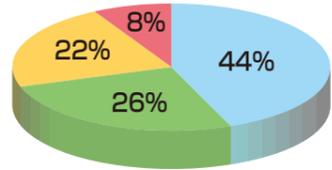
台風の強さと大きさ

◆ 台風の強さ

※気象庁による

階級	最大風速 ^{注1)} (m/s)
(表現しない)	33m/s未滿
強い	33m/s~44m/s未滿
非常に強い	44m/s~54m/s未滿
猛烈な	54m/s以上

注1) 最大風速とは10分間の平均風速の最大値



強さ別の台風の発生割合 (1981~2010年)

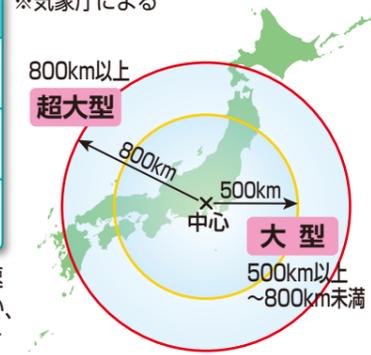
- 台風
- 強い台風
- 非常に強い台風
- 猛烈な台風

◆ 台風の大きさ

※気象庁による

階級	強風域の半径
(表現しない)	500km未滿
大型 (大きい)	500km以上~800km未滿
超大型 (非常に大きい)	800km以上

台風の大きさは、強風域(風速15m/s以上の風が吹いているか、吹く可能性がある範囲)の大きさによって上の表や図のように決めています。



風の強さと吹き方

風の強さ (予報用語)	平均風速 (m/s)	人への被害	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物
やや強い風	10以上 15未滿	風に向かって歩かにくくなる。傘がさせない。	樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。	道路の吹流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける。	樋(とい)が揺れ始める。
強い風	15以上 20未滿	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業はきわめて危険。	電線が鳴り始める。看板やトタン板が外れ始める。	高速運転中では横風に流される感覚が大きくなる。	屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。雨戸やシャッターが揺れる。
非常に強い風	20以上 25未滿	何かにつかまっていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張ってない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	通常で運転するのが困難になる。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されてないプレハブ小屋が移動、転倒する。ビニールハウスのフィルム(被覆材)が広範囲に破れる。
	25以上 30未滿				固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。養生の不十分な仮設足場が崩落する。
猛烈な風	30以上 35未滿	屋外での行動はきわめて危険。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	走行中のトラックが横転する。	外装材が広範囲にわたって飛散し、下地材が露出するものがある。
	35以上 40未滿				住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。
	40以上				



高潮

平成11年9月24日、台風18号が天草下島付近から島原半島の南端を通過し、牛深市では最大瞬間風速66.2m/sを記録するなど、暴風が猛威をふるいました。その中でも、熊本県の不知火海(八代海)の湾奥部に位置する不知火町(現宇城市)松合地区では、強風による高潮・高波によって海水が一気に低水地内に流入し12名もの犠牲者が出ました。

高潮が発生するしくみと危険なところ

◆ 高潮の発生には、主に3つの要因が挙げられます

1 気圧低下による海面の吸い上げ

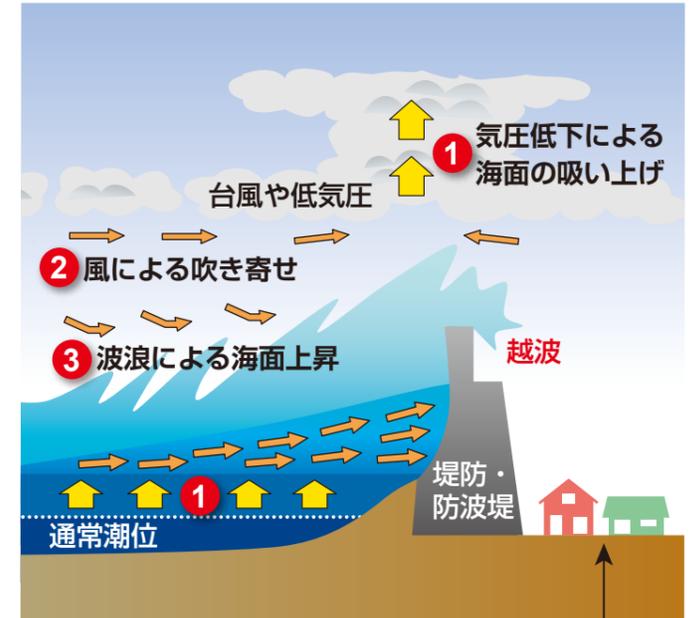
台風や低気圧の中心気圧は周辺より低いため、周囲の空気は海面をおしつけ、中心付近の空気が海面を吸い上げるように作用する結果、海面が上昇します。

2 風による吹き寄せ

台風に伴う強い風が沖から海岸に向かって吹くと、海水は海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が異常に上昇します。

3 波浪による海面上昇

波が海岸に近づいて砕けると、多量の海水が岸に運ばれ、沖に急速に戻ることができず、岸側に溜まるようになり、海面が上昇することになります。波が大きいほど、波浪による海面上昇も大きくなります。



◆ 高潮に対して危険なところ

南向きの湾

【台風コースと高潮の地域特性】

台風は、地上付近では上から見て反時計周りに強い風が吹きこんでいます(北半球にある日本の場合)。台風の進行方向に向かって右の半円では、台風の移動方向と風向きが同じであるため風が強くなります。そのため、湾口が南側に面し、湾の軸が台風の進路と一致する場合には、高潮が生じやすくなります。

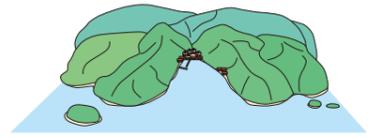


海岸付近の低地

ゼロメートル地帯など海岸付近の低地では、高潮による浸水被害を被る危険性が高くなります。

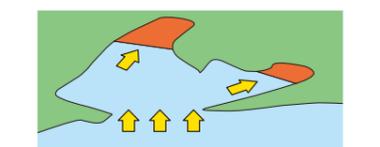
V字谷等山地が海岸線に迫っているところ

波の集中が起こりやすく、局所的に水位が上がります。



湾の奥まったところ

海水が湾奥に集まるので、湾内の水位が上がります。



急深な海底地形

波が沿岸部で急激に高くなります。

